

8 土 木 費

347,427,336 円

## 土 木 費

### ○ 土 木 費

3 4 7, 4 2 7, 3 3 6 円

昭和46年度の土木事業は、生活用道路の舗装に重点をおき、道路の新設、改良及び補修を行なった。また、年々増加する交通事故から住民の安全を確保するため交通安全施設と通学路の整備につとめた。なお、今後もさらに住民の日常生活に密着した土木事業が実施できるよう鋭意努力したい。

昭和46年度に実施した主な土木事業は、防衛道路事業である市道191号線（通称わらつけ街道）の改良工事で、この事業は、昭和44年度から継続して行なっている。本年度は、1,447mの改良により国道16号線立体交差から東福生駅前の国道に結ばれる総延長2,655m幅員6mの道路に整備された。本路線の改良により路線周辺の障害が解消され、円滑な交通が図れた。

また、市道127号線（通称清水坂）改良工事は、福生多摩河原地区々画整理事業に伴い、本地区に通ずる道路として奥多摩街道から区画整理地区までの（延長172m、幅員6.0m）拡幅改良工事を行なった。

東京都市町村土木補助事業としては、市道696号線舗装工事及び市道327号線舗装補修工事を行なった。市道696号線については、路線周辺に、熊川団地、郡立多摩工業高校があり通勤通学者が急増したため舗装の打替と安全施設を施した。また、市道327号線は簡易舗装に被覆舗装を行なった。

交通安全対策事業としては、小・中学校に通ずる主要な通学路に準歩道、国鉄青梅線側道に学童を含む一般歩行人や車輛等の横断抑制のための防護柵の取付けをし、主要交差点その他主要道路（交通量の多い道路）には400ワットの水銀灯（照明灯）を設置した。

なお、特殊改良工事として、志茂踏切道（志茂地内）の拡幅舗装工事を行ない、市内周辺の事故防止につとめた。

1. 土 木 管 理

(1) 路線認定、廃止

(ア) 路線認定

路線番号	起 点	終 点	延 長	幅 員	面 積
576	福生市大字福生字 武蔵野2,441-3	福生市大字福生字武 蔵野2,441-1	23.57m	1.8m	42.43m <sup>2</sup>
787	福生市大字福生字 武蔵野1,670-31	福生市大字福生字武 蔵野1,670-30	97.95"	4.0"	399.72"
788	福生市大字熊川字 北773-11	福生市大字熊川字北 774-4	43.40"	4.0"	165.25"
789	福生市大字福生字 奈賀1,034-4	福生市大字福生字奈 賀1,036-3	80.50"	3.6"	289.80"
790	福生市大字福生字 武蔵野2,441-8	福生市大字福生字武 蔵野2,440-1	61.05"	1.8" 2.5"	129.14"

(イ) 路線廃止

路線番号	起 点	終 点	延 長	幅 員	面 積
576	福生市大字福生字 武蔵野2,441-3	福生市大字福生字武 蔵野2,440-1	90.0m	1.8m	162.0m <sup>2</sup>

(2) 市道現況調査

	舗 装 道			砂 利 道	合 計
	コンクリート	高級瀝青	簡易舗装		
延 長	170m	6,299m	45,346m	98,053m	149,868m
面 積	1,870m <sup>2</sup>	49,527m <sup>2</sup>	250,815m <sup>2</sup>	284,480m <sup>2</sup>	586,692m <sup>2</sup>

## (3) 年度別道路率及び舗装面積

(47.3.3.1)

年度	行政面積	道路面積	道路率	私道総面積	年度中 舗装面積	舗装総面積	舗装率
35	10.3km <sup>2</sup>	0.5km <sup>2</sup>	4.8%	508,100m <sup>2</sup>	14,251m <sup>2</sup>	70,692m <sup>2</sup>	13.91%
36	"	0.51	4.9	510,200	14,340	85,032	16.66
37	"	"	"	511,700	6,300	91,332	17.84
38	"	"	"	513,900	7,600	98,932	19.25
39	"	0.52	5.0	517,200	10,300	109,232	21.11
40	"	"	"	518,162	24,631	133,863	25.83
41	"	"	"	518,883	24,232	158,095	30.46
42	"	"	"	519,364	25,600	183,695	35.36
43	"	"	"	519,605	22,604	206,299	39.70
44	"	"	"	523,514	27,603	233,902	44.67
45	"	0.53	5.1	525,990	27,613	261,515	49.71
46	"	0.59	5.7	586,692	40,697	302,212	51.51

5

## (4) 管理者別市内道路現況

(47.3.3.1)

種別	総延長	面積			舗装率
		総面積	舗装面積	未舗装面積	
国道	3,250m	39,000m <sup>2</sup>	39,000m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	100%
都道	11,092	82,128	82,128	0	100
市道	149,868	586,692	302,212	284,480	51.51
計	164,210	707,820	423,340	284,480	

## (5) 道路占用許可および境界査定

事 項	件 数	
	前 年 度	4 6 年 度
道 路 占 用 許 可	1 1 8	1 3 2
〃 工 事 協 議	5 1	3 5
〃 堀 削 申 請	2 3 8	2 4 6
境 界 査 定	6 8	9 2

## (6) 道路用地取得及び補償

名 称	買			収			物件等移転補償		
	所有者数	筆数	面積 (㎡)	金額 (円)	所有者数	件数	金額 (円)		
市道第238号線改良	18	30	929.32	9,293,200	12	19	1,132,340		
〃 213 〃	1	2	0.64	6,400	—	—	—		
〃 191 〃	1	5	83.19	407,540	19	43	2,314,867		
〃 788 〃	3	5	165.25	991,500	4	16	187,382		
〃 338 〃	2	2	38.25	382,500	3	27	619,231		
〃 86 〃	2	2	19.81	198,100	1	8	34,940		
〃 130 〃	1	1	4.34	26,040	—	—	—		
計	28	47	1,240.80	11,305,280	39	113	4,289,260		

## 2. 道路河川橋りょう

## (1) 原材料費 (市道の維持、補修原材料費)

	金 額	内 容
市道補修工事他	5,450 千円	アスファルトコンクリート ハイカット合材 碎石 砂利 その他

## (2) 踏切道の工事内容

件名	工事場所	工事金額	備考
踏切道構造改良工事	志茂地内	6,640,000円	幅員7m、延長12m 軌道部を連接軌道に 遮断材の増設2機 その他の保安施設の整備

## (3) 道路補修工事

工事件名	工事箇所	請負金額	備考
都市計画街路2.2.1号線 舗装工事	福生地内	499,260円	L = 25.0 m W = 4.3 m A = 105 m <sup>2</sup>
市道327号線側溝補修 工事	"	348,000	擁壁工26.0 m L形溝49.4 m
都市計画街路2.2.2.アス コール表面処理工事	加美平地内	1,670,000	L = 450 m W = 10 m A = 4,500 m <sup>2</sup>
市道第696号線側溝補 修工事	熊川地内	450,000	L形溝現場打替 L = 78 m
市道327号線側溝新設 及び補修工事	福生地内	450,000	L形溝21.2.2 m " (現場打) 21.4
市道327号線舗装補修 工事	"	3,180,000	L = 672.8 m W = 3.7 ~ 5.5 A = 3,480 m <sup>2</sup>

## (4) 道路改良工事

工 事 件 名	工事箇所	請負金額	備 考
加美平20号線ほか6号線舗装工事	福生地内	4,530,000円	L=722.9m W=5.34~7.2m A=4,437m <sup>2</sup>
市道第213.169号ほか1路線舗装工事	牛浜地内	7,170,000	L=580m L形溝=475m W=6.0m U " =142.5m A=993.6m <sup>2</sup> 管梁工=Ø300 87.8m
市道第127 (ほか1路線) 改良工事	清水坂	12,000,000	L=172m L形溝=788m W=6.0m U " =75.2m A=950m <sup>2</sup>
市道第127橋梁工事	"	3,500,000	橋長5.2m 幅員8.1m
市道第696号線排水管理施設工事	熊川地内	5,500,000	Ø600 L=243.4m Ø500 L=2021.6m 人孔8ヶ所
市道第514号線 " 加美平 } 舗装 10号線ほか4 } 工事 福生 }	志茂 福生地内	8,000,000	L=1,005.4m 水路側壁打178.8m W=4~8m 蓋掛工 178.8m A=5,207.1m <sup>2</sup> U形溝 178m
市道加美平7号ほか4舗装工事	加美平地内	5,350,000	W=4~8m A=5,555m <sup>2</sup> U形溝 63m
区画街路武蔵野台7号線ほか5舗装工事	武蔵野地内	3,120,000	W=4~6m A=3,033m <sup>2</sup> U形溝 71m
区画街路加美平4号ほか5路線舗装工事	加美平地内	2,900,000	W=5.34m A=3,040m <sup>2</sup> U形溝 55m
都営福生第3第4住宅排水管改修工事	熊川地内	4,800,000	管梁工Ø500mm 人孔5ヶ所 L=26.4m A=886m <sup>2</sup> 補足コンクリート
市道74号線側溝工事 ほか82.785号舗装工事	"	4,030,000	L形溝482.5m 190m U " 858.5m 現場打側溝58.5m
市道第646号線ほか6路線舗装及び市道第701号線側溝工事	福生地内	3,800,000	L=837m L形溝170m A=3,273m <sup>2</sup> U " 113m W=3.0~4.0m
市道第696号線舗装及び歩道設置工事	熊川地内	9,802,000	L=519m 歩道391m W=6.1~6.2 W= 1.1m A=3,186.5m <sup>2</sup> 甲蓋224枚 U形溝233m
市道332号線舗装及び市道第534号線ほか1路線側溝工事	福生地内	2,900,000	L=285m A=1,121m <sup>2</sup> W=3.3~3.6m U形溝233m
市道191号線ほか3改良舗装工事	"	21,303,000	L=1,707.5m L形=67.9m W=3~6m U形=673.6m A=8,114m <sup>2</sup>
市道191号線ほか2舗装、舗装補修工事	"	11,750,000	L=830.8m U形=445.4 W=3.8~5.2m 暗梁=26.4 A=4,768m <sup>2</sup>
市道第696号線排水管理施設工事	熊川地内	5,500,000	管布設工 (Ø600) 243m (Ø500) 201m 人孔 (内1200) 8ヶ所

### 3. 交通安全施設事業

名 称	前 年 度	4 6 年 度	
		新 設 数	金 額 (千円)
防 護 柵	7 9 3 m	1,524m	5,612
道 路 反 射 鏡	5 基	11基	491
道 路 照 明 灯	2 9 灯	45灯	2,961
標 示 区 画 線		527m	94
通 学 路 標 識	20本		
警 戒 標 識	34本	2本	15
計			9,173

### 4. 都市計画

市民の生活環境を向上させるためには、住民の快適性、安全性、健康性を確保するための施策すなわち、土地利用計画の樹立ならびに都市施設を整備開発することが必要であり、そのために、都市行政の中核をなす都市計画の重要性が認識されているところである。

これらを鑑みつつ当市では、都市計画を具体化する事業として、継続事業である加美平、多摩河原地区の土地区画整理事業の推進につとめるとともに、公園緑地の整備事業においても、福生緑地南公園（仮称）を都費補助を仰いで、青少年のための遊び場として概略整備を実施した。また、文化生活のバロメーターともいわれている下水道事業については、東京都が主体となって進める流域下水道事業と合せ、市の公共下水道計画も考慮しなくてはならない段階に達したため、検討を行ないつつ、47年度予定の基本調査にそなえた。

懸案の福生駅東部地区開発計画については、広報に“住みよい街づくり”という都市計画シリーズを掲載し、PRを行なうとともに、戸別に訪問してのインタビュー形式によるアンケート調査を実施した。この結果、市の努力いかんでは事業化も可能という判断をすることができた。

これを契機に“出張窓口”という名目で、1週間ずつに分け、3ヶ所の会場を設定して土地区画整理事業の基本的な手法を中心に説明ならびに意見聴取を行ない、実現にむけて仕事を前進させた。



(1) 都市計画審議会

多摩川上流流域下水道計画が具体化したのにもない、計画案の報告を行なった。

年度末近くにいたつて、地域地区改訂のための指定基準案が東京都から示され、この案に対する審議を継続して2回行ない、合計3回開催した。

(2) 都市計画全国大会

各種の全国的な組織に当市も加盟しているが、なかでも、全国各地から都市計画にたずさわるものが集り、日頃の貴重な研究、資料の発表ならびに討議が行なわれる都市計画全国大会への参加は有意義なので、職員2人を参加させた。

(3) 公園

ア. 管理運営

今年度から、除草薬散布は衛生課で行なうようになる。簡単な修繕等は失対事業の一環として失対労務者によって順次行なえるようになり、おおがかりな修繕についてのみ市職員および請負工事で行なった。いつもながら問題があるのは、水銀灯、便所、水飲場等の公共施設が心ないもののいたずらにあつてこわされてしまい対策に苦慮しているところである。

イ. 公園事業

(仮称) 福生緑地南公園整備工事

青少年のための遊び場対策事業の一環として都費補助900万円を仰いで、1,520万円の工事を行なう。

園路、サイクリングコース、陸上競技兼野球場等が整備され、一応使用可能となる。

(4) 青梅、福生、昭島及び立川都市計画多摩川上流流域下水道

(昭和47年3月9日 東京都知事決定)

流域下水道は、公共用水域の水質を保全することを大きな目的として市町村が設置する公共下水道を接続して広域的な根幹下水道の役わりをになうことになっているが、東京都では昭和60年度末までには多摩の各市町の下水道普及率を、その市街地面積に対して100%にする計画をたてており、そのため昭和55年度末までに多摩川流域下水道の幹線管渠処理場とも全部を完成させる予定でいまその建設をいそいでいる。

排水処理区域の関係市町は、青梅市、羽村町、福生市、瑞穂町、武蔵村山市、立川市、昭島市の7市町である。

総事業費165億円で財源構成の基準は、国が国庫補助金として50%、東京都が25%、関係市町が25%を負担することを原則としている。

ア.流域下水道の名称 多摩川上流流域下水道

イ.排水区域

名称	面積	摘 要	
多摩川上流 流域下水道	約 ha 8,591	青梅都市計画区域分	約 2,184 ha
		福生都市計画区域分	3,341
		昭島都市計画区域分	1,500
		立川都市計画区域分	1,566

ウ.下水管渠

名称	位 置		区 域		摘 要
	起 点	終 点	管 径	延 長	
残堀川 幹線	昭島市宮沢町 字谷下	瑞穂町大字長 岡長谷部字水 久保	3.5~0.7 <sup>m</sup>	約14,380 <sup>m</sup>	
多摩川上流 幹線	昭島市宮沢町 字谷下	羽村町大字羽 字小作上	2.2~0.8	12,230	
羽村幹線	福生市大字 福生字奈賀	羽村町栄町3 丁目	1.35~0.9	5,120	
計				31,730	

エ. 処理施設

名 称	位 置	敷 地 面 積	摘 要
多摩川上流 処 理 場	昭島市築地町字向田及び 田中、中神町字東耕地及 び西耕地、宮沢町字谷下 前、八反田及び谷下、大 神町字下前耕地及び川窪 地内	約121,500 $m^2$	

オ. 国、都及び関係市町の負担額

(千円)

国庫補助金	総事業費×9/10×1/2	7,425,000
都 費	2.75/10	4,537,500
関係市町総負担額	2.75/10	4,537,500
合 計		16,500,000

カ. 関係市町別の負担額

		青梅市	羽村町	福生市	瑞穂町	武蔵 村山市	立川市	昭島市	計	
管	残堀川幹線	計画下水(%)	( 20.33 )	—	( 0.37 )	(27.72)	(17.65)	(13.66)	(20.27)	(100)
		排除面積 ha	939		17	1,280	815	631	936	4,618
		負担額 (千円)	221,953	—	4,039	302,633	192,694	149,133	221,298	1,091,750
管	多摩川上流幹線	計画下水(%)	( 33.10 )	( 23.64 )	(24.41)	( 7.63 )	( 1.91 )	( 1.28 )	( 8.03 )	(100)
		排除面積 ha	1,245	889	918	287	72	48	302	3,761
		負担額 (千円)	429,729	306,912	316,909	99,058	24,797	16,618	104,252	1,298,275
渠	計	計画下水 排除面積 ha	2,184	889	935	1,567	837	679	1,238	8,379
		負担額 (千円)	651,682	306,912	320,948	401,691	217,491	165,751	325,550	2,390,025
処 理 場	計 画 (%)	( 21.02 )	( 12.66 )	(12.21)	( 6.56 )	(11.39)	( 7.23 )	(28.93)	(100)	
	汚水量 m <sup>3</sup> /日	46,500	28,000	27,000	14,500	25,200	16,000	64,000	221,200	
	負担額 (千円)	451,399	271,870	262,207	140,874	244,598	155,262	621,265	2,147,475	
負担額合計 (千円)		1,103,081	578,782	583,155	542,565	462,089	321,013	946,815	4,537,500	

(5) 都市下水路組合

近時、工場汚水の公害問題がクローズアップされその浄化がさげばれて来た折から青梅、羽村、福生地区都市下水路組合では全国に先がけ、工費1,000万円を投じて水質検査所の建設を施工し、関連工場汚水の浄化のための行政指導の強化に踏切った。

結果として、約100社の排水について専門技術員が大手工場を毎月1回、その他は3ヶ月に1回水質検査を実施したところ、合格60%、基準よりやや水質不良35%であり、

最も不良5%については改善命令を行ない指導強化につとめた。

今年度は大阪府守口市公共下水道を中心に安威川流域下水道事業の視察を行なった。

(6) 横田排水路事業

名 称	場 所	金 額	内 容
横田飛行場周辺中央 幹線排水路その2工事	志茂地内	39,859千円	ヒューム管(2,300mm) L=187.52m 入孔3ヶ所
資材(ヒューム管)購入費	〃	7,040	ヒューム管 75本